

# 2015年国際女性デー 中央大会ニュース NO.3

(2014.11.20)

2015年国際女性デー中央大会実行委員会  
事務局 日本婦人団体連合会  
TEL 03-3401-6147  
FAX 03-5474-5585  
Eメール: [fudanren@cocoa.ocn.ne.jp](mailto:fudanren@cocoa.ocn.ne.jp)

2015年3月8日(日) 13:00～ 開会

ニッショーホール(日本消防会館)

記念講演 浜 矩子 さん 「幸せになるための経済学」※

## ◆メインスローガン

戦争する国なんて許さない! 輝かせよう日本国憲法!

核兵器・基地・原発 NO!

世界の女性と手をつなぎ ジェンダー平等へ!



第2回実行委員会報告

「戦争する国」は絶対にイヤ! 安倍「暴走」止めよう!

## メインスローガンを決定

11月17日(月)、第2回実行委員会には15団体18名が参加し、沖縄県知事選での翁長さん勝利を拍手で祝って開始。大会開会時間について、午前中に準備、13時開会(会場は午前午後借りています)と決定。続いてメインスローガンについて話し合いました。まず各団体の活動や職場状況のフリートーク。男女共同参画局長要請(婦団連)、日本軍「慰安婦」問題で安倍政権に抗議声明をだした(男女平等ネット)、「道徳の教科化」をさせないための取り組みと高校生などへの自衛隊勧誘の実態(全教)、秘密保護法廃止を(国賠同盟)等、安倍「暴走」政治への怒りと「戦争する国」づくりは絶対に許さない発言が相つぎました。

戦後・被爆70年、女性参政権獲得70年、女性差別撤廃条約批准30年、「北京+20」という節目の年にあたる2015年。安倍政権の集団的自衛権行使容認などの「戦争する国」を許さない意思を示そうと、上記のようにまとまりました。

◆講演タイトルについてはまだ確定していません。「幸せになるための経済学」とまでは決まりましたが、サブ的に何か続けたいねということで宿題となりました。文化行事についてはいくつか候補が上がりましたので順次あたります。

## 次回議題

今回は講演のタイトルや集会内容を確定、参加目標、チラシ数など話し合います（別途今年目標数やチラシ数の一覧を添付しますので、検討してきてください）。

## 参加団体の活動から

### 「いつもより一歩だけ多く、頑張っただけよう」



東京地評女性センターニュース11号より

第22回新宿区労連女性センター定期大会

10月30日(木)に高田馬場の戸塚地域センターで第22回定期大会を開催し、12組織17名が参加しました。記念講演は、あかしや法律事務所の弁護士の久保佐和子さんをお招きして、「安倍政権の求める『女性の活躍』でわたしたちの働き方はよくなるの?」と題して、安倍政権の狙いについて学びました。「安倍政権が押しすすめてきた特定秘密保護法制定、集団的自衛権行使容認の閣議決定、労働法制改悪、原発再稼働などを憲法の視点で考えるとどのような点が反しているのか。いままで生活保護切り下げに反対する朝日訴訟、憲法9条を手にした砂川闘争、憲法13条、25条の人格権にもとづく大飯原発差し止め訴訟、憲法14条、24条、25条、27条など重層的な人権規定が力を発揮した女性の地位向上など、憲法の力と運動の力で勝ち取ってきた。現在、全国に7500の9条の会、原発反対の行動、特定秘密保護法撤廃にむけた運動、若者も声をあげている。世論調査では、集団的自衛権行使容認反対は70%に占めている。最後に、宇都宮健児弁護士の『同質の集団の集まりは『和』(足し算)にしかないが、異質の集団の集まりは『積』(かけ算)になる』という言葉を紹介して、「いつもより一歩だけ多く、頑張っただけよう」とわかりやすくお話ししてくれ、参加者から元気がでたと好評でした。(一部抜粋)

## 婦団連学習会 2015年1月31日

「国際女性デー」の提唱者であるクララ・ツェトキーンについての学習会（添付チラシ）

実行委員会の予定（ご予約ください）

第3回 12月15日(月) 18:30~

第4回 2015年1月19日(月) 18:30~

第5回 2015年2月 5日(木) 18:30~

いずれも新婦人中央本部2階会議室（電話03-3814-9141）

